

高速道路料金引下げ 休日上限1000円による交通量の状況

＊トラフィックカウンターによる断面交通量

		①割引導入後 H21.3/20～4/19	②割引導入前週 H21.3/14～3/15	③前年同期 H20.3/22～4/20	対前週比 ①／②	対前年同期比 ①／③
本州四国連絡橋 (普通車)	神戸淡路鳴門自動車道	32,700台/日	17,300台/日	18,900台/日	1.9倍	1.7倍
	瀬戸中央自動車道	30,500台/日	12,700台/日	14,100台/日	2.4倍	2.2倍
	西瀬戸自動車道	11,500台/日	5,400台/日	5,100台/日	2.1倍	2.3倍
東京湾アクアライン (普通車)		40,400台/日	31,100台/日	28,300台/日	1.3倍	1.4倍
地方部高速道路 (全国61断面、全車種)					1.4倍	1.3倍

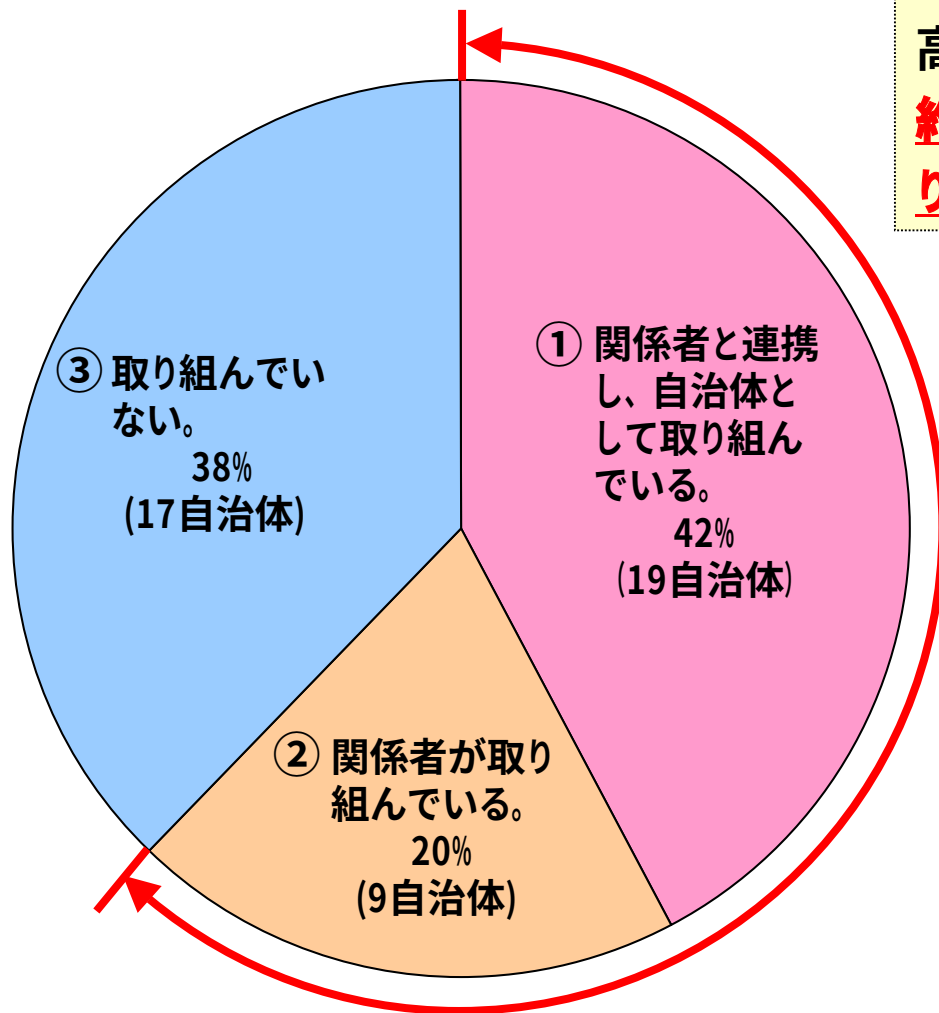
高速道路料金引下げ 休日上限1000円による交通量の状況

＊トラフィックカウンターによる断面交通量（全車種，単位：台／日）

	都道府県名	路線名	箇所名	①割引導入後 H21.3/28～4/19	②割引導入前週 H21.3/14～3/15	③前年同期 H20.3/29～4/20	対前週比 ①／②	対前年同期比 ①／③
東北	北海道	道央道	深川～旭川鷹栖	10,400	6,400	7,500	1.6倍	1.4倍
	宮城県	東北道	泉～大和	38,200	24,600	27,500	1.6倍	1.4倍
	福島県	磐越道	猪苗代磐梯高原～磐梯河東	21,500	11,200	13,100	1.9倍	1.6倍
北陸	新潟県	北陸道	朝日～親不知	18,400	9,900	11,100	1.9倍	1.7倍
	福井県	北陸道	福井～鯖江	35,600	24,000	27,800	1.5倍	1.3倍
関東	栃木県	東北道	那須～白河	42,500	24,300	28,700	1.7倍	1.5倍
	群馬県	上信越道	松井田妙義～碓氷軽井沢	39,000	26,900	28,200	1.4倍	1.4倍
東海	静岡県	東名	富士川SA～清水	81,000	59,700	64,500	1.4倍	1.3倍
	岐阜県	東海環状道	土岐南多治見～土岐JCT	30,200	18,200	19,500	1.7倍	1.5倍
近畿	滋賀県	名神	彦根～八日市	68,700	46,600	52,800	1.5倍	1.3倍
	京都府・大阪府	名神	大山崎～茨木	140,700	120,100	130,600	1.2倍	1.1倍
	和歌山県	阪和道	みなべ～南紀田辺	15,400	13,200	13,000	1.2倍	1.2倍
中国	鳥取県	米子道	溝口～米子	13,500	8,200	9,100	1.6倍	1.5倍
	島根県	浜田道	浜田J～旭	6,300	3,600	4,000	1.8倍	1.6倍
	広島県	山陽道	志和～広島東	68,900	54,200	55,100	1.3倍	1.3倍
四国	徳島県	徳島道	土成～脇町	12,500	9,300	10,200	1.3倍	1.2倍
	香川県	高松道	善通寺～三豊鳥坂	38,400	25,100	25,900	1.5倍	1.5倍
九州	福岡県	九州道	太宰府～筑紫野	111,500	89,900	91,200	1.2倍	1.2倍
	大分県	大分道	九重～湯布院	22,200	15,600	15,100	1.4倍	1.5倍
	熊本県	九州道	熊本～植木	48,800	36,300	36,800	1.3倍	1.3倍

高速道路料金引下げにあわせた地方自治体における観光誘致の取り組み状況

高速道路料金引下げにあわせ、
**約6割の地域で観光誘致の取
組み**を行っている。



<地方別内訳>

	①	②	③
北海道・東北地方	1	4	2
北陸地方	2	0	2
関東地方	2	1	4
中部地方	2	1	2
近畿地方	1	1	3
中国地方	2	1	2
四国地方	3	0	1
九州・沖縄地方	6	1	1

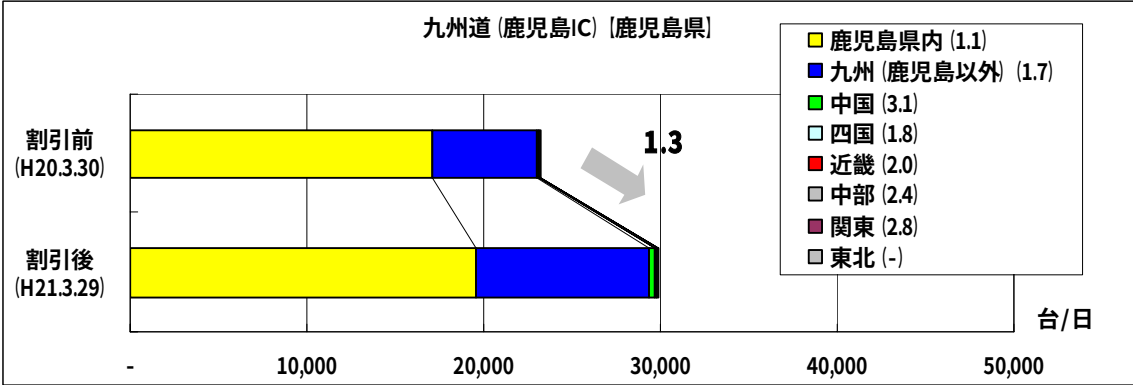
全国各地域のインターチェンジの利用の変化について

全国各地域の主なインターチェンジ7箇所について、利用状況の変化を分析しました。

- ・ 各地域のインターチェンジともに、昨年に比べ交通量が増加している傾向にあります。
- ・ 特に各インターチェンジとも共通して、他県や他地方からのご利用が増加しています。
- ・ 割引導入により、高速道路による都市と地域間の交流促進が図られていると考えられます。

【主な観光地ICの交通量】 小型車類

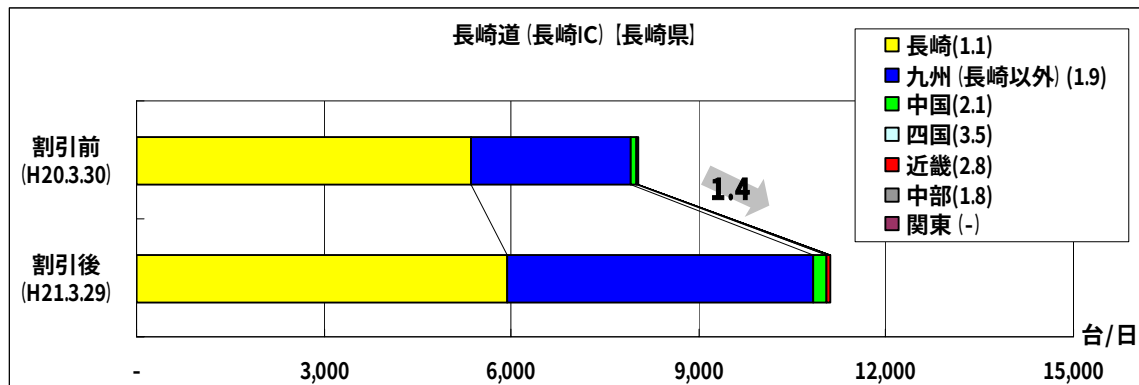
九州道 鹿児島IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
鹿児島県内	19,583	17,115	2,468	1.1
九州地方 (鹿児島県以外)	9,794	5,894	3,900	1.7
中国地方	323	104	219	3.1
四国地方	9	5	4	1.8
近畿地方	106	52	54	2.0
中部地方	33	14	19	2.4
関東地方	14	5	9	2.8
東北地方	4	0	4	-
合計	29,866	23,189	6,677	1.3

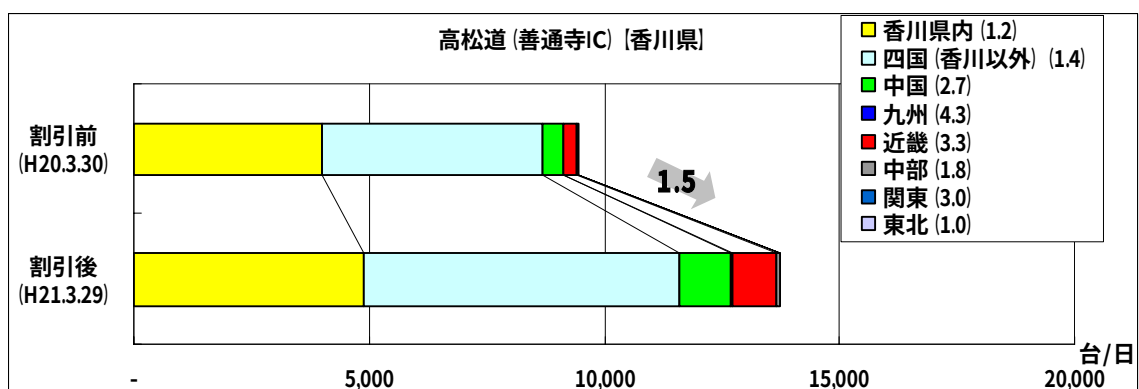
- ※H21.3.29 (日) と H20.3.30 (日) で比較
- ※IC 利用交通量の合計 (速報値)
- ※小型車類 (軽・二輪及び普通車) を対象
- ※グラフ凡例の () 内の値は、割引後/割引前の交通量比 (割引後：H21.3.29 (日)、割引前：H20.3.30 (日))

長崎道 長崎IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
長崎県内	5,922	5,356	566	1.1
九州地方 (長崎県以外)	4,919	2,558	2,361	1.9
中国地方	210	102	108	2.1
四国地方	7	2	5	3.5
近畿地方	37	13	24	2.8
中部地方	7	4	3	1.8
関東地方	10	0	10	-
合計	11,112	8,035	3,077	1.4

高松道 普通寺IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
香川県内	4,907	3,998	909	1.2
四国地方 (香川県以外)	6,674	4,709	1,965	1.4
中国地方	1,103	408	695	2.7
九州地方	47	11	36	4.3
近畿地方	936	286	650	3.3
中部地方	58	33	25	1.8
関東地方	6	2	4	3.0
東北地方	3	3	0	1.0
合計	13,725	9,445	4,280	1.5

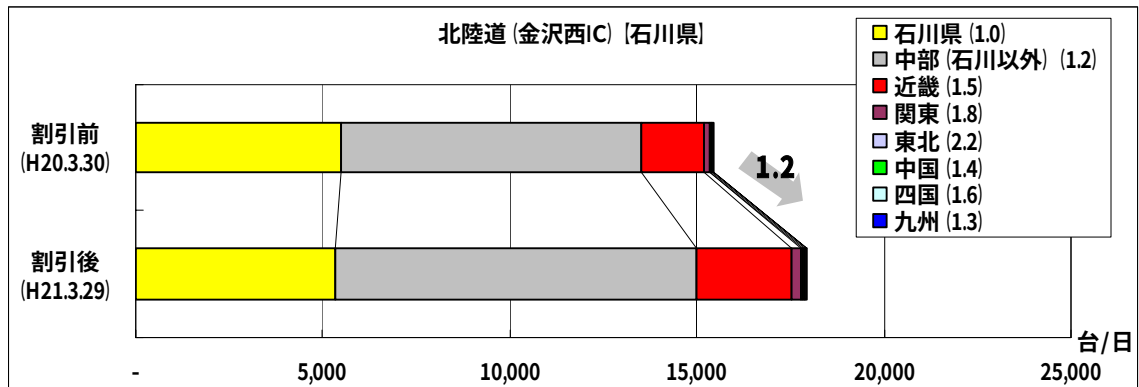
※H21.3.29 (日) と H20.3.30 (日) で比較

※IC 利用交通量の合計 (速報値)

※小型車類 (軽・二輪及び普通車) を対象

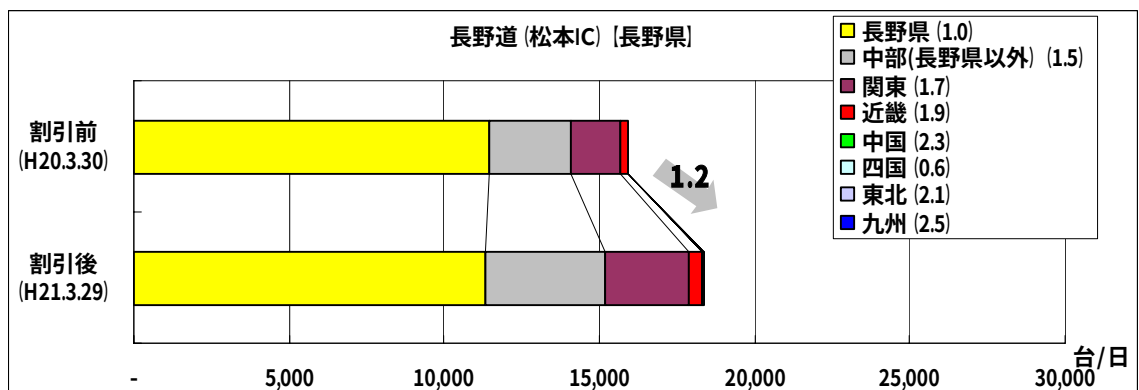
※グラフ凡例の () 内の値は、割引後/割引前の交通量比 (割引後：H21.3.29 (日)、割引前：H20.3.30 (日))

北陸道 金沢西IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
石川県内	5,354	5,508	▲ 154	1.0
中部地方 (石川県以外)	9,623	7,989	1,634	1.2
近畿地方	2,568	1,715	853	1.5
関東地方	251	141	110	1.8
東北地方	35	16	19	2.2
中国地方	63	44	19	1.4
四国地方	21	13	8	1.6
九州地方	10	8	2	1.3
合計	17,925	15,434	2,491	1.2

長野道 松本IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
長野県内	11,344	11,431	▲ 87	1.0
中部地方 (長野県以外)	3,854	2,628	1,226	1.5
関東地方	2,708	1,630	1,078	1.7
近畿地方	384	205	179	1.9
中国地方	28	12	16	2.3
四国地方	3	5	▲ 2	0.6
東北地方	40	19	21	2.1
九州地方	5	2	3	2.5
合計	18,366	15,932	2,434	1.2

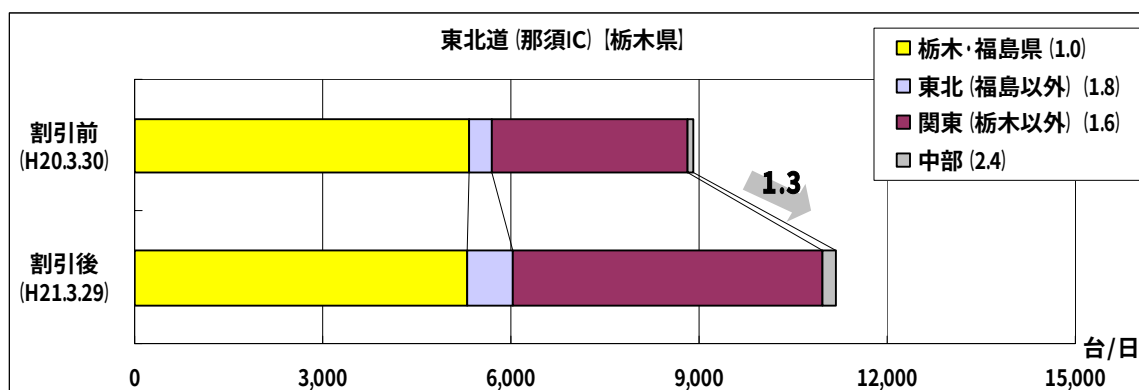
※H21.3.29 (日) と H20.3.30 (日) で比較

※IC 利用交通量の合計 (速報値)

※小型車類 (軽・二輪及び普通車) を対象

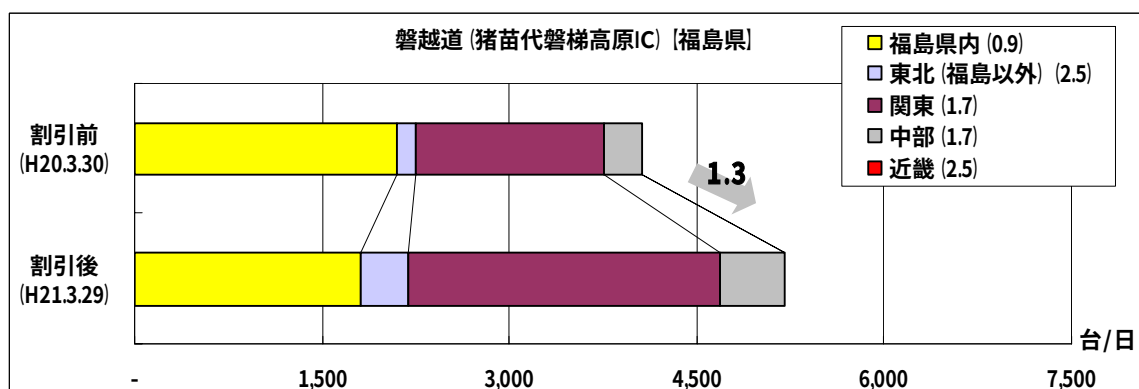
※グラフ凡例の () 内の値は、割引後/割引前の交通量比 (割引後：H21.3.29 (日)、割引前：H20.3.30 (日))

東北道 那須IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
栃木・福島県内	5,316	5,327	▲ 11	1.0
東北地方 (福島県以外)	707	383	324	1.8
関東地方 (栃木県以外)	4,934	3,107	1,827	1.6
中部地方	220	90	130	2.4
合計	11,177	8,907	2,270	1.3

磐越道 猪苗代磐梯高原IC



地域ブロック	割引後 (H21.3.29 (日))	割引前 (H20.3.30 (日))	増減台数	伸び率 (倍)
福島県内	1,811	2,106	▲ 295	0.9
東北地方 (福島県以外)	377	153	224	2.5
関東地方	2,494	1,499	995	1.7
中部地方	519	309	210	1.7
近畿地方	5	2	3	2.5
合計	5,206	4,069	1,137	1.3

※H21.3.29 (日) と H20.3.30 (日) で比較

※IC 利用交通量の合計 (速報値)

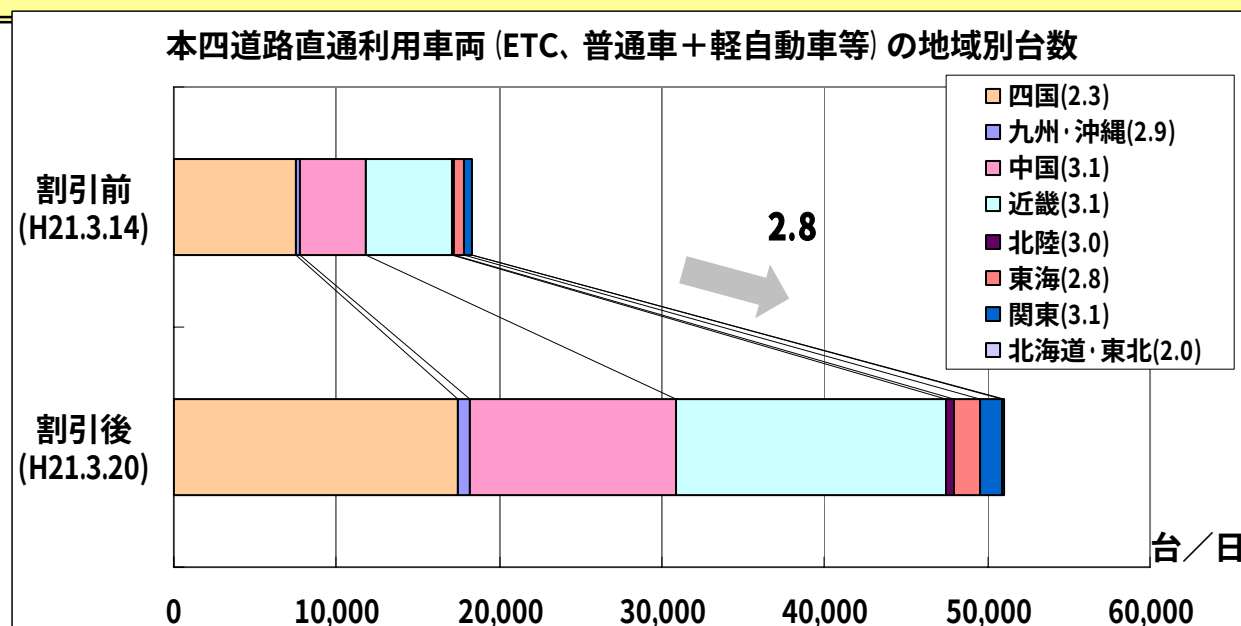
※小型車類 (軽・二輪及び普通車) を対象

※グラフ凡例の () 内の値は、割引後/割引前の交通量比 (割引後：H21.3.29 (日)、割引前：H20.3.30 (日))

本四連絡道路の利用の変化について

本州四国連絡道路を利用した車のうち本州四国間を直通走行した ETC 車両の調査を行い状況の変化を分析しました。

- ・ いずれの地域も割引前に比べ倍以上となっております。
- ・ 特に四国以外の地域からのご利用が割引前の約3倍程度と高い伸びを示しています。
- ・ 割引導入により、本四連絡道路による本州または九州と四国の交流促進が図られているものと考えられます。



地域ブロック	割引前 (H21.3.14 (土))	割引後 (H21.3.20 (祝))	増減台数	伸び率 (倍)
四国地方	7,460	17,440	9,980	2.3
九州・沖縄地方	260	750	490	2.9
中国地方	4,110	12,700	8,590	3.1
近畿地方	5,290	16,610	11,320	3.1
北陸地方	150	450	300	3.0
東海地方	600	1,650	1,050	2.8
関東地方	430	1,340	910	3.1
北海道・東北地方	60	120	60	2.0
合計	18,360	51,060	32,700	2.8
四国以外計	10,900	33,620	22,720	3.1

※H21.3.14 (土) と H21.3.20 (祝) で比較

※ETC による本四間直通走行車両データ (普通車＋軽自動車等) から集計

※3ルート合計

※グラフ凡例の () 内の値は、割引後／割引前の交通量比 (割引後：H21.3.20 (祝)、割引前：H21.3.14 (土))

本四連絡道路 沿線観光施設の利用者数変化について

本州四国連絡道路の沿線観光施設（四国を含む）において割引後1ヶ月間の利用者数を去年同期と比較しました。

【兵庫県（淡路島内）：10施設】

人／日	
割引前	14,200
割引後	18,900
割引後／割引前	約30%増

※施設名

ジョイポート南あわじ、道の駅うずしお、淡路ファームパーク
うずしお科学館、淡路人形浄瑠璃館、淡路島牧場、道の駅あわじ
あわじ花さじき、高田屋嘉兵衛公園、淡路SA大観覧車

※資料提供：兵庫県、泉陽興業（株）（淡路SA大観覧車）

【徳島県：10施設】

人／日	
割引前	9,700
割引後	12,300
割引後／割引前	約30%増

※施設名

渦の道、阿波おどり会館、あすたむらんど徳島
眉山ロープウェイ、阿波十郎兵衛屋敷、大鳴門橋架橋記念館
うみがめ博物館、秘境の湯、祖谷のかずら橋、ラピス大歩危

※資料提供：徳島県

【岡山県：3施設】

人／日	
割引前	5,500
割引後	5,800
割引後／割引前	約10%増

※施設名

後楽園、岡山城、倉敷市瀬戸大橋架橋記念館

※資料提供：岡山県

【香川県：8施設】

人／日	
割引前	14,800
割引後	16,400
割引後／割引前	約10%増

※施設名

栗林公園、玉藻公園、屋島、香川県立ミュージアム
瀬戸大橋記念館、東山魁夷せとうち美術館
ゴールドタワー、ニューレオマワールド

※資料提供：香川県

【広島県：6施設】

人／日	
割引前	3,400
割引後	4,200
割引後／割引前	約20%増

※施設名

千光寺山ロープウェイ、向島洋らんセンター、因島水軍城
因島フラワーセンター、平山郁夫美術館、シトラスパーク

※資料提供：広島県

【愛媛県：10施設】

人／日	
割引前	19,500
割引後	23,000
割引後／割引前	約20%増

※施設名

大三島美術館、多々羅しまなみ公園、ふるさと歴史公園
マリンオアシス伯方、村上水軍博物館、よしうみいきいき館
今治城、松山城、とべ動物園、道後温泉

※資料提供：愛媛県

【高知県：9施設】

人／日	
割引前	9,700
割引後	10,700
割引後／割引前	約10%増

※施設名

県立のいち動物公園、龍河洞、アンパンマンミュージアム
西島園芸団地、高知城、県立坂本龍馬記念館、県立牧野植物園
桂浜公園駐車場、黒潮本陣

※資料提供：高知県

※集計期間

高知県を除く各県

割引前：H20.3.20（祝）～H20.4.20（日）の土・日・祝日日平均

割引後：H21.3.20（祝）～H20.4.19（日）の土・日・祝日日平均

ただし、淡路SA大観覧車のH21.3.22（日）は荒天のため終日運休

高知県

割引前：H20.3.29（土）～H20.4.20（日）の土・日平均

割引後：H21.3.28（土）～H20.4.19（日）の土・日平均